

<1月1日>

- (1)  $\frac{17}{18}$  (2)  $\frac{5}{12}$  (3)  $\frac{19}{24}$  (4)  $\frac{7}{18}$  (5)  $\frac{43}{60}$  (6)  $\frac{13}{30}$  (7) 60 (8) 1800 (9) 79 (10) 7, 6

★(9)  $9 \times 8 + 7 = 79$

★(10)  $\triangle$ は1~9より、 $\circ \times \square$ は36~44。九九の答えになるものは36、40、42。

36や40の場合、同じ数字が2回出てくるので不可。 $42 = 7 \times 6$

<1月2日>

- (1)  $1\frac{5}{18}$  (2)  $1\frac{17}{24}$  (3)  $1\frac{13}{20}$  (4)  $1\frac{11}{24}$  (5)  $\frac{23}{24}$  (6)  $\frac{7}{15}$  (7) 4:3 (8) 6:5 (9) 6

(10) 34.26

★(10) 円の半径は(9)で求めた6cmの半分より3cm 斜線部分の面積は円の面積+長方形の面積-ひし形の面積となる。 $3 \times 3 \times 3.14 + 6 \times (14 - 3 \times 2) - 42 = 34.26 \text{ (cm}^2\text{)}$

<1月3日>

- (1) 8 (2) 7 (3) 64 (4) 45 (5) 6 (6) 3 (7) 7 (8) 49 (9) 27 (10) 20

★(10) 一番上の段は $9 - 1 = 8 \text{ (cm}^3\text{)}$ 。同様に一番下の段は $8 \text{ cm}^3$ 。真ん中の段は端の $4 \text{ cm}^3$ 。 $8 + 8 + 4 = 20 \text{ (cm}^3\text{)}$

<1月4日>

- (1)  $\frac{13}{24}$  (2)  $\frac{27}{40}$  (3)  $\frac{29}{48}$  (4)  $1\frac{19}{45}$  (5)  $1\frac{7}{45}$  (6)  $1\frac{13}{21}$  (7) 140 (8) 3200 (9) (10, 2)

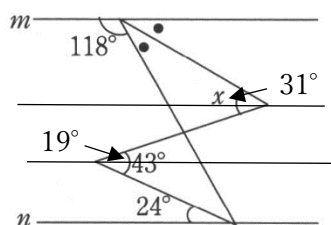
(10) 9, 6

★(10) 和が15、差が3となる。小さい方は $(15 - 3) \div 2 = 6$ 、大きい方は $6 + 3 = 9$

<1月5日>

- (1)  $\frac{31}{40}$  (2)  $\frac{23}{30}$  (3)  $1\frac{7}{12}$  (4)  $\frac{33}{56}$  (5)  $1\frac{13}{40}$  (6)  $1\frac{37}{60}$  (7) 5 (8) 100 (9) 31 (10) 50

★(10) 下の図のように平行線を引き、錯角を使う。 $43 - 24 = 19$   $31 + 19 = 50 \text{ (度)}$



<1月6日>

- (1) 16 (2) 13 (3) 8 (4) 384 (5) 8 (6) 77 (7)  $\frac{15}{30}$  (8) 5 (9) A (10) 6

★(10) (1, 5) (2, 4) (3, 3) (4, 2) (5, 1) (6, 6) の6通り

<1月7日>

- (1)  $\frac{5}{12}$  (2)  $\frac{19}{30}$  (3)  $\frac{3}{10}$  (4)  $\frac{19}{36}$  (5)  $\frac{26}{45}$  (6)  $\frac{1}{42}$  (7) 142 (8) 30 (9) 70 (10) 40

★(8) AからBまでにかかった時間は、8時から10時までの2時間。 $60 \div 2 = 30$  (km/時)

★(9) BからCまでにかかった時間は、10時20分から12時20分までの2時間。

BからCまでは  $200 - 60 = 140$  (km)  $140 \div 2 = 70$  (km/時)

★(10) CからDまでにかかった時間は、14時20分から13時20分までの1時間。

CからDまでは  $240 - 200 = 40$  (km)  $40 \div 1 = 40$  (km/時)

<1月8日>

- (1)  $\frac{19}{56}$  (2)  $\frac{13}{24}$  (3)  $\frac{13}{30}$  (4)  $\frac{23}{72}$  (5)  $\frac{11}{40}$  (6)  $\frac{7}{15}$  (7) 240 (8) 1500 (9) 30 (10) 55

★(10) 50分後から60分後の間はじゃ口を止めていないので、 $45 + 10 = 55$  (リットル)

<1月9日>

- (1) 9 (2) 6 (3) 72 (4) 16 (5) 7 (6) 7 (7) 50 (8) 275 (9) 6 (10) 2.4

★(10)  $5 \times \square \div 2 = 6$   $\square = 2.4$  (cm)

<1月10日>

- (1)  $\frac{13}{24}$  (2)  $\frac{23}{36}$  (3)  $\frac{7}{12}$  (4)  $\frac{23}{40}$  (5)  $\frac{13}{21}$  (6)  $\frac{17}{36}$  (7) 60 (8) 204 (9) 120 (10) 28

★(10)  $\frac{7 \times 6 \times 5 \times 4 \times 3 \times 2 \times 1}{6 \times 5 \times 4 \times 3 \times 2 \times 1} \times \frac{4 \times 3 \times 2 \times 1}{3 \times 2 \times 1} = 7 \times 4 = 28$

<1月11日>

- (1)  $\frac{25}{48}$  (2)  $\frac{17}{24}$  (3)  $\frac{11}{28}$  (4)  $\frac{2}{15}$  (5)  $\frac{41}{90}$  (6)  $\frac{29}{48}$  (7) 59 (8) 378 (9) 301.44

(10) 301.44

<1月12日>

- (1) 34 (2) 8 (3) 5 (4) 3 (5) 0.3 (6) 3.4 (7) 3 (8) 9 (9) 22 (10) 1188

★(10) DグループとAグループの数は同じ。 $(12 + 96) \times 22 \div 2 = 1188$

<1月13日>

- (1)  $\frac{11}{24}$  (2)  $\frac{13}{18}$  (3)  $\frac{9}{20}$  (4)  $\frac{5}{24}$  (5)  $\frac{17}{30}$  (6)  $\frac{7}{12}$  (7) 3 (8) 75 (9) 32 : 25

(10) 8 : 25

★(9)  $(4 \times 4 \div 2) : (5 \times 5 \div 4) = 8 : 6.25 = 32 : 25$   $(4 \times 4 \div 2) \times 4 : (5 \times 5 \div 4) \times 4 = 32 : 25$  と求めることもできる

★(10)  $(4 \times 4 \div 4) : (5 \times 5 \div 2) = 4 : 12.5 = 8 : 25$   $(4 \times 4 \div 4) \times 2 : (5 \times 5 \div 2) \times 2 = 8 : 25$  と求めることもできる

あるいは、(9)の答えを利用して、 $(32 \div 2) : (25 \times 2) = 16 : 50 = 8 : 25$  と求めることもできる

<1月14日>

- (1)  $1\frac{23}{40}$  (2)  $3\frac{1}{20}$  (3)  $4\frac{11}{20}$  (4)  $3\frac{4}{9}$  (5)  $2\frac{11}{42}$  (6)  $2\frac{19}{30}$  (7) 87 (8) 40 (9) 1 (10) 9

★(10) 1の位は、7, 9, 3, 1, 7, …となり、7, 9, 3, 1をくりかえす。よって6回かけたときの1の位は9

<1月15日>

- (1) 0.5 (2) 3 (3) 4.2 (4) 12 (5) 20 (6) 50 (7) 21 (8) 108 (9) 150 (10) 54

★(10) 1辺5cmの立方体の一面のうち1つの面だけ色がぬられているのは $3\times 3=9$ (個)

立方体は6つの面があるので、 $9\times 6=54$ (個)

<1月16日>

- (1)  $1\frac{35}{36}$  (2)  $4\frac{6}{35}$  (3)  $5\frac{13}{36}$  (4)  $2\frac{1}{3}$  (5)  $4\frac{3}{8}$  (6)  $2\frac{34}{45}$  (7) 12 (8) 720 (9) 10

(10) 13

★(9) スタート地点を□、2人の場所を●とすると、●○○○○○○□○○●となる。よって10(段)

★(10) 調べ上げてほしい問題。勝った方が負けた方より多く移動するので、最終的に3段降りた場所にいるということは、負けた数の方が多い。

9回勝ち11回負け  $9\times 7=63$ (段)  $11\times 4=44$ (段)

8回勝ち12回負け  $8\times 7=56$ (段)  $12\times 4=48$ (段)

7回勝ち13回負け  $7\times 7=49$ (段)  $13\times 4=52$ (段)  $52-49=3$ (段)より13回負けている。

<1月17日>

- (1)  $3\frac{11}{24}$  (2)  $3\frac{11}{12}$  (3)  $4\frac{8}{15}$  (4)  $3\frac{1}{30}$  (5)  $5\frac{4}{5}$  (6)  $6\frac{5}{8}$  (7) 17 (8) 52 (9) 18.24

(10) 164.16

<1月18日>

- (1) 8 (2) 72 (3) 3 (4) 3 (5) 4.8 (6) 3 (7) 12 (8) 12 (9) 35 (10) 65

<1月19日>

- (1)  $\frac{1}{3}$  (2)  $\frac{5}{12}$  (3)  $\frac{3}{4}$  (4)  $6\frac{2}{3}$  (5) 35 (6) 34 (7) 4 (8) 9 (9) 200 (10) 2240

★(9) 2000mを10分で進んだので、 $2000\div 10=200$ (m/分)

★(10) 駐輪場から図書館まで $14-10=4$ (分)かかっているので、 $60\times 4=240$ (m)  $2000+240=2240$ (m)

<1月20日>

- (1) 33 (2) 168 (3) 15.7 (4) 2.15 (5) 3.8 (6) 8 (7) 4.8 (8) 20 (9) 8

(10) 47

★(9) 1つのグループにある整数は、1個、1個、3個、3個、5個、5個、7個、7個とふえていく。

(19, 20, 21, 22, 23, 24, 25) (26, 27, 28, 29, 30, 31, 32)と続くので、27は8グループ

★(10)  $1+1+3+3+5+5+7+7+9=41$  (42, 43, 44, 45, 46, 47, 48, 49, 50)より47

<1月21日>

- (1) 56 (2) 285 (3) 1.25 (4) 11.2 (5) 1.012 (6) 2, 3, 5, 7, 11, 13, 17, 19 (7) 10  
(8) 24.5 (9) 448 (10) 640

★(9)  $16 \times 16 \times 2 - 8 \times 8 = 448 \text{ (cm}^2\text{)}$

★(10)  $16 \times 16 \times 3 - 8 \times 8 \times 2 = 640 \text{ (cm}^2\text{)}$

<1月22日>

- (1) 74 (2) 119 (3) 2.772 (4) 29.2 (5) 5.83 (6) 4 (7) 1300 (8) 55  
(9) 7 (10) 6

★(9) 操作を3回行ったとき、捨てたカードは1, 3, 5となり、6を下に移す。よって1番上にあるカードは7

★(10) 操作を9回行ったとき、捨てたカードのうちもっとも大きいものは17となる。10回目の操作で捨てるのは、18の次にある2となり、4を下に移す。よって1番上にあるカードは6  
1, 3, 5はすでに捨てられていることに注意する

<1月23日>

- (1) 16 (2) 138 (3) 0.45 (4) 7.944 (5) 0.35 (6) 10 (7) 396 (8) 70 (9) 200  
(10) 114

★(9) 内側の正方形を $45^\circ$ かたむけてみると、1辺が20cmの正方形の半分とわかる。 $20 \times 20 \div 2 = 200 \text{ (cm}^2\text{)}$

<1月24日>

- (1) 93 (2) 17 (3) 56.52 (4) 2.14 (5) 1.5 (6) 540 (7) 1300 (8) 35 (9) 16  
(10) 14

★(6) 歩く速さは $360 \div 6 = 60 \text{ (m/分)}$  9分で進む道のりは、 $60 \times 9 = 540 \text{ (m)}$

<1月25日>

- (1) 17 (2) 275 (3) 0.75 (4) 1.8 (5) 3.4 (6) 75 (7) 576 (8) 180 (9) 40  
(10) 140

★(7)  $16 - 6 = 10 \text{ (分)}$ で360m歩いているので、速さは $360 \div 10 = 36 \text{ (m/分)}$   $36 \times 16 = 576 \text{ (m)}$

<1月26日>

- (1) 288000 (2) 24.33 (3)  $\frac{5}{6}$  (4) 1, 2, 3, 4, 6, 8, 12, 24 (5) 73 (6) 14 (7) 75.36  
(8) 20 (9) 1600 (10) 104

<1月27日>

- (1) 314 (2) 9 (3) 18.59 (4) 9 (5) 10 (6) 480 (7) 432 (8) 24 (9) 12.56  
(10) 87.92

★(10) イの台形にアの台形をくっつけると、三角形となる。

その三角形を回転させると、 $4 \times 4 \times 3.14 \times 6 \div 3 = 100.48 \text{ (cm}^3\text{)}$   $100.48 - 12.56 = 87.92 \text{ (cm}^3\text{)}$

<1月28日>

- (1) 144000 (2) 6.8 (3)  $\frac{6}{7}$  (4) 1, 2, 3, 5, 6, 10, 15, 30 (5) 56 (6) 18 (7) 65.94  
(8) 7 (9) 12.56 (10) 6.28

★(10) 長方形の面積はおうぎ形の面積の2倍となるので、 $12.56 \times 2 = 4 \times \square$   $\square = 6.28$  (cm)

<1月29日>

- (1) 163.28 (2) 10 (3) 4.21 (4) 7 (5) 90 (6) 378 (7) 408 (8) 6 (9) 36  
(10) 84

<1月30日>

- (1)  $7.2 \div 0.04$  (2) 4 (3)  $7\frac{2}{5}$  (4) 800 (5) 180 (6) 100.48 (7) 62.8 (8) 4  
(9) 100 (10) 27

★(10)  $7 \times 3 = 21$   $7 \times 4 = 28$  よってアにあてはまる整数は21以上27以下となる。

<1月31日>

- (1)  $4.16 \div 0.002$  (2) 6.788 (3) 7 (4) 880 (5) 6  
(6) 137 (7) 150 (8) 15 (9) 右図 (10) 100

